

赤字削減・解消計画に基づく令和5年度の実績について

市町	赤字削減・解消計画							令和5年度実績	今後の取組等			
	平成30年度 赤字発生見込額	赤字発生の原因	赤字削減の基本方針	年度別計画及び実績								
広島市	934,413千円※ ※保険者努力支援制度 の392,968千円を充当 した上で、541,445千円 の決算補填等の法定外 一般会計繰入を行う。	国保の県単位化に 伴い県から示された 平成30年度の「1人あ たり保険料額」は、平 成29年度の「1人あ たり保険料額」より高 い。また、これまでの 「収納率」の実績 は、保険料を設定す る際の予定収納率よ り低い。 このため、6年度 間の激変緩和措置期 間を活用し、計画 的・段階的に赤字の 解消を図ることとす るが、その間は、一 定の赤字が経過的に 発生することにな る。	○現年度分収納率を毎年度0.3%ポ イント程度上昇させ、令和6年度に93.0% とする。このため、口座振替による納 付の原則化の徹底、Web口座振替受付 サービスの導入、口座振替登録のイン センティブ事業を実施するとともに、 引き続き、滞納整理事務を収納対策部 で一元的に実施する等の滞納者整理に 取り組む。 ○一人あたり保険料額を医療費の伸び 分のほか、令和6年度まで、毎年度 0.4%ポイントずつ段階的に引き上げ る。 ○データヘルス計画の策定、特定健 診・特定保健指導の実施、糖尿病性腎 症重症化予防、脳卒中・心不全再発予 防、重複・頻回受診者や重複多剤服薬 者への保健指導、後発医薬品差額通知 の送付等により、医療費の適正化を図 る。	(単位:千円)								
				計 画	年 度	H30	R元	R2	R3	R4	R5	合計
					赤字限度額	934,413	778,678	622,943	467,208	311,473	155,738	—
					法定外繰入予定	541,445	778,678	622,943	467,208	311,473	0	—
					保険者努力支援 交付金	392,968						—
					赤字削減予定額	155,735	155,735	155,735	155,735	155,735	155,738	934,413
				赤字削減額実績	231,216	477,953	225,244	0	0	0	934,413	
※赤字解消財源については、法定外繰入と保険者努力支援制度交付金の併用とするが、令和元年度以降については、交付金の交付額が不明のため法定外繰入として整理している。												
令和5年度決算においては、令和4 年度決算剰余金の充当等により、令 和3年度及び令和4年度決算に引き続 き決算補填目的の法定外一般会計繰 入金を計上していない。							令和3年度以降決算補填目的の法 定外一般会計繰入金は生じていな いことから、最終年度である令和5 年度をもって計画を終了とする。 引き続き、口座振替登録勧奨の 徹底等による収納率の更なる向上 や、保健事業の充実強化等による 医療費の適正化等の取組を継続す る。					